



各メロディーラインの選曲理由

メロディーラインとは

「メロディーライン」は、道路に溝を作り、その上を一定の速度(制限速度)で走ると、走行音がメロディーを奏できるようにした道路のことです。群馬県では、舗装の補修とあわせてメロディーラインを設置しています。設置箇所は県内に10箇所あります。あなたは何箇所を走行されましたか？

メロディーラインの目的

- ▶ スピード抑制
制限速度で走らないと聞こえないから、スピードダウン
- ▶ 居眠り防止
道路からメロディーが流れるので、ちょっとビックリ！
- ▶ 観光地を演出
土地にちなんだメロディーで、観光地をイメージアップ



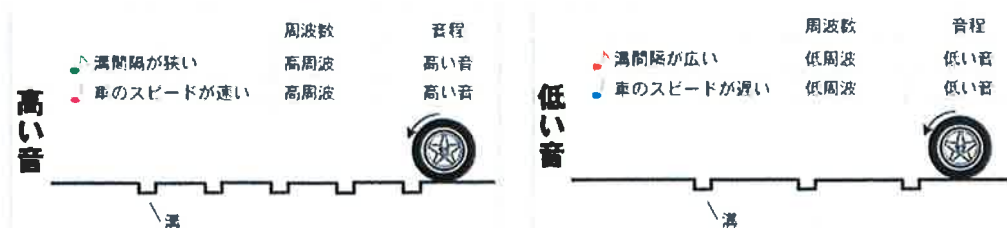
メロディーラインのマップ 選曲理由はここから click!



- 中之条町
『いつも何度でも』
- 高山村
『星に願いを』
- みなかみ町
『四季の歌』
- 片品村
『夏の思い出』
- 桐生市～みどり市
『うさぎとかめ』
- 前橋市
『チューリップ』
- 高崎市
『静かな湖畔』
- 神流町
『こいのぼり』
- 嬬恋村
『雪山讃歌』
- 草津町
『正調草津節』

なぜ音がでるの？

道路に小さな溝を連続的に作ることによって、その上を車で通ったときに、走行音が溝の中に反響して音が出ます。溝の間隔が狭いと高い音、間隔が広いと低い音が出ます。



※メロディーラインは『音響道路』の技術を用いています。音響道路関連特許：PAT-3913761
群馬県 県土整備部 道路管理課 電話：027-223-1111(代表)



▶ [トップページ](#)



♪いつも何度でも([中之条町](#)/国道353号)

中之条町の[四万温泉](#)に向かう国道353号に設置されたメロディーラインでは、「いつも何度でも」が流れます。この曲は、長編アニメーション映画「千と千尋の神隠し」の主題歌です。四万温泉には、この映画の「油屋」のイメージモデルのひとつとされている老舗旅館があります。



♪星に願いを([高山村](#)/主要地方道渋川下新田線)

[県立ぐんま天文台](#)に向かう主要地方道渋川下新田線に設置されたメロディーラインは、「星に願いを」が流れます。この曲は、長編アニメーション映画「ピノキオ」の主題歌です。県立ぐんま天文台もあり、美しい星空を守るために「光環境条例」を制定している高山村にふさわしいメロディーです。



♪四季の歌([みなかみ町](#)/国道291号)

湯檜曾公園から谷川岳に向かう国道291号に設置されたメロディーラインは、「四季の歌」を奏でます。この曲は、荒木とよひさ氏が作詞・作曲した歌です。谷川岳などの雄大な自然美、スキーやラフティングなどのアウトドアスポーツ、[水上温泉](#)をはじめ、19を数える温泉郷・・・春夏秋冬、四季折々の情趣あふれるみなかみ町です。



♪夏の思い出([片品村](#)/国道401号)

ミズバショウの植物群落など、[尾瀬](#)は自然の宝庫です。この尾瀬の群馬県側に位置するのが片品村です。[片品村観光協会](#)から尾瀬に向かう国道401号には、「夏の思い出」を奏でるメロディーラインが設置されています。江間章子作詞、中田喜直作曲の「夏の思い出」は、尾瀬をテーマにした旅情歌の名曲です。



♪うさぎとかめ([桐生市](#)～[みどり市](#)/国道122号)

[道の駅くろほね・やまびこ](#)から国道122号を[富弘美術館](#)へ向かうと、メロディーラインから童謡「うさぎとかめ」が聞こえてきます。この曲の作詞者は、みどり市出身の石原和三郎(1865-1922)氏です。童謡作詞家としての石原氏の業績に対し、[童謡ふるさと館](#)が開館。資料は[旧花輪小学校記念館](#)にも展示してあります。

[🚗 トップページへ](#) | [このページの先頭へ](#)



♪チューリップ(前橋市/国道353号)

群馬県畜産試験場から国道353号を道の駅ぐりんふらわー牧場・大胡へ向かうと、メロディーラインから「チューリップ」の曲が流れてきます。この曲は、芳賀村(現在は前橋市)出身の井上武士(1894-1974)氏が作曲しました。井上氏は「虫の声」「うみ」などの唱歌や童謡、校歌など、数多くの作品を遺しました。



♪静かな湖畔(高崎市/主要地方道渋川松井田線)

主要地方道渋川松井田線を伊香保温泉から榛名山に向かうと、榛名湖の手前に設置されたメロディーラインから「静かな湖畔」が流れます。「静かな湖畔の森のかげから もう起きちゃいかかとカッコが鳴く」・・・人と自然が触れ合える森とのロケーションと、イメージがとても良く合う曲として選ばれました。



♪こいのぼり(神流町/国道462号)

西上州の山々と神流川の織りなす景観美。その神流川の上空を800尾もの鯉のぼりが泳ぎ、五月の空を彩るのが全国に知られた「鯉のぼり祭り」です。神流川沿いに走る国道462号のメロディーラインから聞こえてくる「こいのぼり(作詞:近藤宮子)」は、まさに神流町にピッタリの曲です。



♪雪山讃歌(嬬恋村/主要地方道東御嬬恋線)

旧鹿沢温泉から主要地方道東御嬬恋線を新鹿沢温泉に向かうと、メロディーラインから「雪山讃歌」が聞こえます。これは、西堀栄三郎氏(第一次南極越冬隊長)ら京大の学生達がスキー合宿で鹿沢温泉を訪れた際に、山岳部の歌を作ろうと「クレメンタイン(作曲:Percy Montrose)」に歌詞を付け、歌い継がれた曲です。



♪正調草津節(草津町/国道292号)

国道292号を大津から草津方面へ進むと、道の駅手前約500メートルの所に設置されたメロディーラインから、民謡「草津節」が流れます。“草津よいとこ一度はおいで(ハドッコイショ)お湯の中にもコリヤ花が咲くヨ(チヨイナチヨイナ)”と、湯温を下げるために木の板で温泉をかき回す「湯もみ唄」として唄われています。

[🚗 トップページへ](#) | [このページの先頭へ](#)

※メロディーラインは『音響道路』の技術を用いています。音響道路関連特許: PAT-3913761
群馬県 県土整備部 道路管理課 電話: 027-223-1111(代表)